

2008年8月19日

2009年3月にオープン予定 キッザニア甲子園（兵庫県西宮市）に  
森永製菓が〈お菓子工場〉パビリオンを出展！  
～キッザニア東京に続いてスポンサー参加～

森永製菓株式会社（東京都港区芝 社長・矢田雅之）は、2009年3月に兵庫県西宮市にオープン予定の「キッザニア甲子園」を運営する、株式会社キッズシティージャパン（本社：東京都 代表取締役社長兼 CEO：住谷栄之資）と、スポンサー契約を締結し、2006年10月オープンのキッザニア東京に続き、〈お菓子工場〉パビリオンを出展することを決定いたしました。

森永製菓は、創業以来100余年にわたり、弊社のビジョン（基本理念）である“おいしく、たのしく、すこやかに”を通して価値と感動を提供すべく、企業活動を展開しております。キッザニアへのスポンサー参加は、こうした当社の理念に基づくものであり、こどもたちにお菓子のおいしさ、たのしさをより身近に感じていただくとともに、食品会社としての「食の安全・安心」に対する姿勢をお伝えしていきたいと考えています。

キッザニア甲子園のオープンにあたり、キッザニア東京に続きお菓子工場を出展することによりこどもたちのすこやかな成長に貢献できるようさらに力を注いで参ります。

当社は、2006年10月にオープンしたキッザニア東京に、〈お菓子工場〉パビリオンを出展しています。オリジナルの「ハイチュウ」を自分たちでつくることができ、その体験を通して、お菓子づくりの楽しさだけでなく、食の安全・安心に関する知識を身につけることができます。大好きな「ハイチュウ」を自らつくることができることあって、お菓子工場は、連日多くのお子さまに来場いただいております。「キッザニア甲子園」でも「ハイチュウ」のお菓子工場を出展予定です。



▲キッザニア東京のお菓子工場パビリオン

## 【キッズニアとは】

キッズニアは、2歳から15歳の子どもたちが好きなお仕事にチャレンジし、楽しみながら社会のしくみを学ぶことができるエデュテインメントタウン※です。実在する企業によりスポンサーされた、現実社会のほぼ2/3の子どもサイズのパビリオンが、リアルな街並みを形成します。子どもたちは、その中で約50の職業を体験することで、キッズニア内の専用通貨「キッズ」を得ます。このキッズを使い買い物や習い事ができるなど、リアルな経済活動を体験することができます。

※エデュケーション(学び)とエンターテインメント(楽しさ)を組み合わせた造語

## 【キッズニア甲子園】

キッズニア東京と同様のスケールで、約50のパビリオン数を予定し、東京にはない新しいパビリオンも計画されています。

場所は、阪神間で抜群の交通アクセスを誇る「ららぽーと甲子園」内（兵庫県西宮市）です。

住所： 兵庫県西宮市甲子園八番町 1-100 ららぽーと甲子園